＜様式1＞

平成 27年 06月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	やみぞ 「現代民家」
グループの名称	やみぞ　現代民家の会
直近採択グループ番号 ※過去に地域型ブランド化事業で採択を受けたグループは記入	--

（グループ代表者）

代表者名	前澤　昌弘　代表者印
代表者所属先	株式会社けんちくや前長
代表者構成員番号	Ⅲ-1, Ⅴ-1, Ⅵ-1
代表者所在地	栃木県那須烏山市野上389-9
代表者電話番号	0287-82-3311

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社けんちくや前長
事務局構成員番号	Ⅲ-1, Ⅴ-1, Ⅵ-1
事務局担当者名	豊島　香折　印
事務局郵便番号	321-0634
事務局所在地	栃木県那須烏山市野上389-9
事務局電話番号	0287-82-3311
事務局FAX	0287-82-3473
事務局担当者E-mail	kaori.m@maechou.co.jp

＜地域型住宅の生産体制＞ ＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	やみぞ 「現代民家」
２．グループの名称(必須)	やみぞ 現代民家の会
３．直近採択グループ番号(必須)	---
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	栃木県、茨城県、福島県、埼玉県、群馬県
５．結成年(必須)	2015 年
６．グループ代表者名(必須)	前澤 昌弘
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社けんちくや前長
８．グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅲ-1, Ⅴ-1, Ⅵ-1
９．グループ代表者所在地(必須)	栃木県那須烏山市野上389-9
１０．グループ代表者電話番号(必須)	0287-82-3311
１１．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社けんちくや前長
１２．グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅲ-1, Ⅴ-1, Ⅵ-1
１３．グループ事務局担当者名(必須)	豊島 香折
１４．グループ事務局郵便番号(必須)	321-0634
１５．グループ事務局所在地(必須)	栃木県那須烏山市野上389-9
１６．グループ事務局電話番号(必須)	0287-82-3311
１７．グループ事務局FAX番号(必須)	0287-82-3473
１８．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kaori.m@maechou.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	2	
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ. プレカット	1	基本的に大工職人による手刻みだが、プレカット加工も認める。
Ⅴ. 設計	4	
Ⅵ. 施工	6	
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通	0	
Ⅷ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅸ. Ⅰ～Ⅷ以外の業種	0	

A．使用する地域材に関する事項 （必須）

対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの	番号記入欄	国内・国外
八溝材	栃木県東部～茨城県西部 八溝山系一帯	合法木材証明制度	3	国内
とちぎ材	栃木県全域	合法木材証明制度	3	国内

B. 平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数 （必須）

長寿命型（長期優良住宅）経験工務店＋未経験工務店の合計	3	戸				地域材加算合計	3 戸
うち経験工務店による長期優良住宅 合計	0	戸	うち未経験工務店による長期優良住宅 合計	3	戸		
うち申請が確実		戸	うち申請が確実	1	戸	地域材加算（うち申請が確実）	1 戸
うち申請が未確定		戸	うち申請が未確定	2	戸	地域材加算（うち申請が未確定）	2 戸
高度省エネ型（認定低炭素住宅） 合計	4	戸	地域材加算合計	4	戸		
うち申請が確実	1	戸	地域材加算（うち申請が確実）	1	戸		
うち申請が未確定	3	戸	地域材加算（うち申請が未確定）	3	戸		
高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅） 合計	0	戸	地域材加算合計	0	戸		
うち申請が確実	0	戸	地域材加算（うち申請が確実）	0	戸		
うち申請が未確定	0	戸	地域材加算（うち申請が未確定）	0	戸		

C. 平成２７年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)

優良建築物				
うち申請が確実	0	棟	0	㎡
うち申請が未確定	0	棟	0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）

1.各住宅事業者から聞き取りした「申請確定戸数」を優先して振り分ける。
2.グループへの補助対象戸数が申請確定戸数を上回った場合、申請0の事業者を優先的に、配分の集中を避ける。
3. 下回った場合、申請確定戸数の割合を考慮し割り振る。

E. 平成26年度の執行状況 （H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須）

長期優良住宅					
採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績見込み	
				竣工済 戸	竣工予定 戸
木造建築物					
採択棟数	棟	採択床面積	㎡		

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
9	Ⅰ － 4	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8-22	028-637-1450
8	Ⅰ － 10	茨城県森林組合連合会		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-23	0294-70-3620
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
8	Ⅱ － 5	有限会社　森嶋林業		319-2401	茨城県常陸大宮市上小瀬2653	0295-56-2303
9	Ⅱ － 6	有限会社　ヤマカメ木材		327-0312	栃木県佐野市栃本町2151-1	0283-62-1094
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
9	Ⅲ － 1	株式会社けんちくや前長		321-0634	栃木県那須烏山市野上389-9	0287-82-3311
8	Ⅲ － 5	有限会社　森嶋林業		319-2401	茨城県常陸大宮市上小瀬2653	0295-56-2303
9	Ⅲ － 6	有限会社　ヤマカメ木材		327-0312	栃木県佐野市栃本町2151-1	0283-62-1094
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
基本的に大工職人による手刻みだが、プレカット加工も認める。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
8	Ⅳ － 11	茨城東部プレカット協同組合		311-1251	茨城県ひたちなか市山崎113-1	029-265-5510
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
9	Ｖ － 1	株式会社けんちくや前長		321-0634	栃木県那須烏山市野上389-9	0287-82-3311		
9	Ｖ － 3	佐藤建築設計事務所		321-0624	栃木県那須烏山市旭１丁目24-1	0287-84-1678		
9	Ｖ － 9	スタジオワムスブ		321-4217	栃木県芳賀郡益子町益子3536-11	0285-81-6652		
9	Ｖ － 13	NAO建築設計室		321-0501	栃木県那須烏山市志鳥2480-20	0287-88-8052		
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							○	○
9	Ⅵ - 1	株式会社けんちくや前長		321-0634	栃木県那須烏山市野上389-9	0287-82-3311	○	
8	Ⅵ - 5	有限会社 森嶋林業		319-2401	茨城県常陸大宮市上小瀬2653	0295-56-2303		○
9	Ⅵ - 7	ホームサービス荘建		321-3707	栃木県芳賀郡茂木町小深1366	0285-62-0025		○
9	Ⅵ - 8	塩野目住建		321-0617	栃木県那須烏山市上境1125	090-4361-6311		○
9	Ⅵ - 9	スタジオワムスブ		321-4217	栃木県芳賀郡益子町益子3536-11	0285-81-6652		○
9	Ⅵ - 12	株式会社baobab		321-0501	栃木県那須烏山市志鳥2480-20	0287-88-8052		○
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績				補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-2（長寿命型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
9	Ⅵ － 1	株式会社けんちくや前長	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸		○
8	Ⅵ － 5	有限会社 森嶋林業	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 7	ホームサービス荘建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 8	塩野目住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 9	スタジオワムスブ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 12	株式会社baobab	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		○
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ．施工-3（高度省エネ型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
9	Ⅵ － 1	株式会社けんちくや前長	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
8	Ⅵ － 5	有限会社 森嶋林業	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 7	ホームサービス荘建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 8	塩野目住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 9	スタジオワムスブ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 12	株式会社baobab	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸	

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ．施工－４（優良建築物用）

<様式 2-2・Ⅵ-4>

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績
Ⅵ．施工-4（優良建築物）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		着工床面積		
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○
9	Ⅵ － 1	株式会社けんちくや前長	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 5	有限会社　森嶋林業	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
9	Ⅵ － 7	ホームサービス荘建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
9	Ⅵ － 8	塩野目住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
9	Ⅵ － 9	スタジオワムスブ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
9	Ⅵ － 12	株式会社baobab	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通

＜様式 2-2･Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. 木材を扱わない流通						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅸ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種						
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） やみぞ 「現代民家」	（地域型住宅供給対象地域） 栃木県、茨城県、福島県、埼玉県、群馬県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） やみぞ 現代民家の会	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・供給対象の地域区分3.4.5における断熱等性能等級4以上を満たし、省エネ性の高い住宅を目指す。 ・「地域の大工による、地域の材で造る住宅」なので、グループ内の大工による共通納まり等、維持管理に配慮したつくり。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・近くの山の木を使い（八溝材、とちぎ材）、伝統的な大工の「木組み」技術を取り入れて造る現代の民家型工法。 ・地域の資源 「（職）人、（木）材、知（恵）」を大いに活用する。 ・「大黒柱」の積極的提案。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・内部壁に「真壁デザイン」を取り入れ、木組みを現す。（梁） ・民家型特有の「深い軒」のある家。 →外壁への雨のかかり具合の低減。（耐久性向上） → 夏の日射取得率の低減。	◎
④ ①～③の背景	・地域の工務店がつくる木の家を、長寿命化、高度省エネ化に進化させる。 ・工務店単独では難しい省エネ性を向上させる施工技術を、グループ化による相互支援等により、意欲的に取り組めるようになる。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	・特になし	

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	・構造材は長さ3m、4m、6m、巾120mm×120mm、×150mm、×180mm、×240mm、×300mm、×360mm、以上をグループ規格とし、軸組設計をする。 ・主要構造材の地域材使用率は、90%以上をグループ目標とする。 ・羽柄材、内装材においても、積極的に地域材を使用する。	◎
	②建材・資材調達の共同化や事務の合理化	・事務局が作成した「木割り書」をグループ全体で共有。木材の発注、申請事務、配送等に活用する。	○
	③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	・グループ初年度の為、安定的な生産体制の確立を優先する。	
	④生産の合理化等に向けた事務局の役割	・長寿命型、高度省エネ型の家に初めて取り組む工務店への申請、事務サポート、省エネ性向上の技術的指導等。	○
b.	①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	・住宅瑕疵担保責任保険の施工基準に則した、会の設計施工基準（共通仕様チェックシート）を整備する。	
	②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	・中間時、完成時に、共通仕様チェックシートにより、事務局が検査を行う。	○
	③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	・高度省エネ型、長寿命型、の掛かり増し費用と、それに対しての仕様内容の提出。 ・書式の共有。	
	④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	・特になし	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		・特になし	

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－２＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) やみぞ 「現代民家」	(地域型住宅供給対象地域) 栃木県、茨城県、福島県、埼玉県、群馬県
2．グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) やみぞ 現代民家の会	(結成年) 2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理診断・点検方法の共通化	・事務局で制作した「共通メンテナンスシート」を各施工事業者に配布。 ・点検時のチェックポイント項目に従って定期点検を行う。 ・実施するのは施工を担当した事業者を基本とする。	○
	②メンテナンス・リフォーム基準の整備	・「共通メンテナンスシート」を元に補修、リホームの結果を履歴として記録し、次回メンテナンス時に履歴事項の確認ができるようにする。 ・点検項目はグループ共通。 ・住宅履歴の専門機関の利用も提案。	○
	③住まいの管理・DIY相談会体験会などの実施	・本年度は実施予定なし。	
	④グループ内における維持管理検討委員会等の設置	・施工事業者を中心に事務局管理の下、組織する。	
b	①グループ構成員の倒産廃業時のバックアップ体制	・「共通メンテナンスシート」により、履歴データは事務局バックアップにて対応。以後はグループ工務店が引き継ぐ。	○
	②グループ独自の瑕疵担保ルールの整備	・特になし。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

エ．グループの技術力の向上

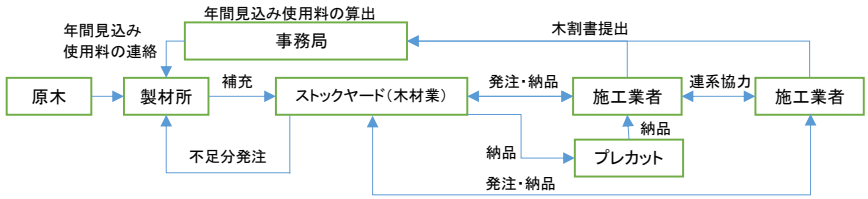
【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	・本事業で建築したグループ内の現場を未経験工務店に公開。（上棟～断熱施工時） ・事務局による施工グループ技術勉強会等の開催。（本事業で建築した現場を事例として）	◎
	② ①の研修会等の実施内容とその開催頻度	・大工及び現場施工者への「施工ルール」各項目(耐震、断熱)の注意点指導。 ・外皮計算、断熱納まり等、省エネ性を向上させる設計に関わる内容。	○
	③総合的な需給計画の策定等の中長期的な取組	安定的な需要を確保するために ・地域へのグループの認知性、社会的信頼性を向上させるため、広報活動を行う。 ①建築中の現場での、足場バナー、立て看板の設置。②グループホームページ、FBページ等の作成、運営。 安定的な供給を確保するために ・地域での人的資源の確保のために、家づくりに関わる職人に、会への積極的参加を促す。 ・若手職人の育成等に尽力する。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化への取組	・問題点等に関しては、今後の課題とし、会の定例会等で議論し、合理化を進める。	
b	①省エネ技術講習会への参加目標人数	・8名予定（施工5　設計3）	◎
	②省エネ技術講習会への参加促進のための取組	・開催日程等、事務局が受講予定者へ通知を行い、参加申し込みをサポートする。	◎
c	①新たな技術等の導入や開発の検証のための方法	・定例会における議題とし、会の目的に則している事、よりよい地域型住宅になる事、施工性の向上、などを判断基準とし、決定する。	
	②新たな技術等の導入や開発に向けた実証実験の実施等	・特に行わないものとする。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）やみぞ 「現代民家」	（地域型住宅供給対象地域）栃木県、茨城県、福島県、埼玉県、群馬県
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）やみぞ 現代民家の会	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①地域材ごとの使用部位（必須）	・八溝材・・・・・・・・柱、梁、桁、土台、大引き ・とちぎ材・・・・・・・・同上	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合（必須）	八溝材　0～100% とちぎ材　0～100% 合算して100%とするものとする。　（40坪　1棟当たり10m3程度）	◎
	地域材利用に関する共通ルール（必須）	・主要構造材(柱、梁、桁、土台）の90%以上に地域材を使用すること。（八溝材、とちぎ材の使用量比率は特に定めない。地域材としての使用率は二つを合算して満たすものとする。） ・「間柱、垂木、母屋、棟木、小屋束」を準使用部位に、「床、天井、壁板、窓枠、家具建具、棚板等」を推奨部位とし、地域材の利用促進に努める。	◎
	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組	・共通部材ストックヤードの整備により在庫量の把握をし、品質と木材価格の安定をはかる。	○
	②グループ全体における地域材の需給予測	・約100m3程度（本年度）	○
c	①-1 畳の活用	・和室での使用の他、堀こたつ周りへの「座」の提案。 ・地域の畳職人への発注。	
	①-2 和瓦の活用		
	①-3 襖の活用	・和室、押入。	
	①-4 障子の活用	・デザインを工夫し、カーテンの代わりとして活用する場合もあり。	
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	・那須烏山の手すき和紙を使った照明、宇都宮の大谷石、葛生の漆喰壁など。	
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	・農山村地域にみられる無垢の木を現しで使用するダイナミックな木組みと真壁デザインを継承する。 ・軒の出が深い。	○
	②地域の住まい方の継承につながる取組	・間取りを居間(リビング）に家族が集うような設計プランとし、家族の団欒のある暮らしを提案。	○
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	外部にも積極的に地域材を使い(濡縁、デッキ、面格子、軒天等）、木のあたたかみのある、景色にとけ込むような家つくり。	○
	④和の住まいの要素を取入れた取組	・座卓を囲む「座」の暮らしの提案。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

・断熱等性能等級　4同等
・夏は庇の出（緑化）により、日射を遮り、冬は南の大開口より日射を取り込む設計。
・無垢材（地域材）をふんだんに使う事で得られる室内の調湿効果。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。